

## 心理劇ディレクター・キャンディデイト研修の手引き

このパンフレットは、日本心理劇学会の認定資格である心理劇ディレクターの資格を得るために、心理劇ディレクター・キャンディデイトに登録した人が、その後のトレーニングについて説明するものです。

- 資格取得のためには次の条件を満たす必要があります。
- 心理劇の理論に関する研修会に、学会主催の研修会を1つ以上含めて5時間以上の参加経験を持つこと
- 心理劇学会主催の倫理に関する研修会に、5時間以上の参加経験を持つこと
- 主たるスーパーバイザー（指導者）を選び指導を依頼すること
- 主たるスーパーバイザー（指導者）の下で、監督体験10時間、主役・演者体験10時間、補助自我体験5時間、合計25時間以上の体験をすること（体験は原則対面で行なったものとする）
- 主たるスーパーバイザー（指導者）による、キャンディデイト（研修生）が行ったセッションについてのスーパービジョンを20時間以上受けること（グループによるものも可）（オンラインによるスーパービジョンも可、ただし少なくとも5時間は主たるスーパーバイザーの同席のもとで直接の指導を受けるものとする）
- 主たるスーパーバイザー（指導者）と異なる領域のスーパーバイザー（指導者）による心理劇体験、スーパービジョン（グループによるものも可）、事例検討会、トレーニング等の研修会に5時間以上参加すること。（学会主催の研修会、トレーニングワークショップ、グループスーパービジョン、事例検討会、体験グループに参加することにより指導にかえることが出来る。）

資格取得のために必要なトレーニングのための研修会参加時間数は、キャンディデイト登録日の2年前までさかのぼることが出来る。

### <心理劇ディレクター資格認定試験>

提出書類および資格認定試験は次の通りです。

- 主たるスーパーバイザー（指導者）の推薦状を提出する。
- トレーニング歴、スーパービジョン歴、研修会参加歴についての所定の書類（トレーニング記録）を提出する。
- 資格試験は主たるスーパーバイザー（指導者）とそれ以外のスーパーバイザー（指導者）2名による口頭試問により行われる。結果は2名の合議により判定する。
- その結果、可であれば、資格認定委員会に所定の書類を提出する。理事会の承認を経て資格名簿に登録される。
- 心理劇ディレクターの資格試験の受験を希望する者は、所定の書類と試験費用を資格認定委員会に提出するものとする。

心理劇ディレクター・キャンディデイトのトレーニング記録は次の形式により記載してください。

心理劇ディレクター キャンディデイト トレーニング記録

日本心理劇学会 資格認定委員会

氏名 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_ 職種 \_\_\_\_\_

学会会員番号 \_\_\_\_\_ キャンディデイト登録番号 \_\_\_\_\_

住所(自宅) \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

研修開始 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

研修終了 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

心理劇ディレクターの資格を得るには、以下のⅠ～Ⅴの条件を満たす必要があります。なお、キャンディデイト登録日から遡って2年前までの研修も認められます。

Ⅰ. 心理劇の理論に関する研修（5時間以上）

研修会名(主催者)	講師	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
計			

Ⅱ. 心理劇の倫理に関する研修（5時間以上）

研修会名(主催者)	講師	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
計			

## Ⅲ. 主たるスーパーバイザーによる体験（25時間以上）

スーパーバイザー名

領域

\*スーパーバイザーの下で、心理劇に関する以下のトレーニング時間があること

## ① 監督体験（10時間以上）

研修会名(主催者)	開催日(期間)	時間数
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
計		

## ② 主役・演者体験（10時間以上）

研修会名(主催者)	開催日(期間)	時間数
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
計		

## ③ 補助自我体験（5時間以上）

研修会名(主催者)	開催日(期間)	時間数
1		
2		
3		
4		
計		

## IV. 主たるスーパーバイザーによるスーパービジョン（20時間以上）

\* 心理劇に関するディレクター、コンダクター、リーダー体験について、スーパービジョンを20時間以上受けること。ただし5時間は、主たるスーパーバイザー同席の下で、直接の指導を受けること。

\* スーパービジョンの方法について明記すること。

研修会名(主催者)	方法 (同席・オンライン・その他)	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
計			

## V. 異なる領域のスーパーバイザーによる研修(5時間以上)

\* 体験、スーパービジョン（グループによるものも可）、事例検討会、トレーニング等の研修会。

\* 学会主催の研修会の参加でも可。

研修会名(主催者)	講師名(領域)	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
計			

### \* 備考

1. このトレーニング記録は、心理劇ディレクター資格認定時に提出して下さい。
2. 記載しきれない場合は、本書式をコピーしてお使い下さい。
3. 研修証明書などのコピーを添えて下さい。
4. 研修は、学会が承認した団体による研修会に限ります。

以上